

女性建築士の集い ～北海道遺産「江別のレンガ」をめぐる～

2024年9月7日(土) 10:30 現地集合

見学:北海道博物館・セラミックアートセンター・EBRI・ガラス工芸館・旧町村農場

昼食:イタリア料理 ラ・フォルケッタ

※昼食各自負担・施設入場料は建築士会会員は補助があります

日本の近代建築の歴史はれんがの歴史とも言えます。れんがの歴史は長崎から始まりますが、北海道では明治5年から製造が開始され、江別でのれんが製造は明治24年に始まったと言われています。平成16年には「北海道遺産」としても選定され、令和6年6月には日本遺産「炭鉄港」の構成文化財にも認定されました。

現在でも江別産れんがは全国に流通しており、市内には数多くのれんが建造物が現存しています。歴史ある建物をめぐり、れんがの魅力を再発見してみませんか！？

■スケジュール

10:30 北海道博物館集合(受付開始10:20より)

(札幌市厚別区厚別町小野幌53-2)

10:30 鈴木明世氏によるお話

『北海道江別れんがと北海道博物館の建築』

12:00 イタリア料理 ラ・フォルケッタ にて昼食

(3,300円程度各自負担・アレルギー対応)

13:30 石垣秀人氏の解説によるれんがのマチ巡り

江別市セラミックアートセンター

EBRI(エブリ) <旧ヒダ工場>

江別市ガラス工芸館

旧町村農場

16:00頃解散

■鈴木 明世氏

北海道博物館 研究職員 建築学担当

早稲田大学, 創造理工学研究科, 建築学専攻修士課程をへて
2018年より現職。

日本建築学会北海道支部歴史意匠専門委員会委員

■石垣 秀人氏

元江別市郷土資料館長

北海道文化財保護協会理事

N43赤煉瓦塾事務局長



■申し込み方法:必要事項をご記入の上、事務局までメールにてお申し込みください。
件名に「女性建築士の集い参加希望」と記入してください。こちらからWEBでの申し込みもできます →
①参加者氏名 ②所属支部 ③連絡先(携帯電話) ④連絡先(メールアドレス)
⑤昼食の要・不要(アレルギーのある方はお知らせ下さい)
⑥移動手段の有・無(北海道博物館以降の見学は車にての移動となります。公共機関等で北海道博物館へお越しの方は「移動手段なし」と記載してください)

■申し込み・お問い合わせ先:

北海道建築士会事務局(電話011-251-6076) 担当:江川 mail : egawa@h-ab.com

■申し込み締切り:8月23日(金)



<https://x.gd/xAzCU>